ワクワクが止まらない!!
東京研修旅行

十一月二十八日～十二月一日、二年生が研修旅行へ行った。首都東京での三泊四日の行程で、東京スカイツリーや浅草寺などの名所を巡った。また都内班別研修や東京ディズニーランドなど班別行動の時間が多く、コロナ禍で旅行が困難だった生徒達は思い思いの計画を立て楽しんだ。

シンデレラ城前でTOKYOポーズ

一日目 クラス別研修

幻想的な光の空間

一ホームは渋谷スカイ、二ホームは東京ジョイポリス、T、四、五ホームはチームラボプラネッツ東京に行った。チームラボでは最新テクノロジーを活用したアートを体験し、幻想的な空間に心を奪われた。他にも浅草寺周辺を散策し、浅草寺でおみくじを引いたり、仲見世通りでお土産を買ったりと東京の初日を満喫した。

二日目 班別活動

午前は二～六人の班を組み、事前に計画したとおりに都心部を散策した。生徒らは、地下鉄を駆使して渋谷や新大久保、秋葉原などを散策した。班別活動後は全班新橋に集合し、劇団四季の「アラジン」を鑑賞した。迫力のある演技と歌に圧倒され、会場は感動の渦に包まれた。興奮冷めやらぬまま劇場から東京スカイツリーへと向かった。スカイツリーでは展望デッキから東京の夜景を楽しんだ。

ソラカラちゃんと先生方

三日目 ディズニーランド

班ごとに一日パーク内を自由に行動した。ビックサンダー・マウンテンやカリブの海賊等様々なアトラクションに乗ったり、チュロス等を食べ歩きして楽しんだ。夜はパレードや花火を楽しみ、ライトアップされたシンデレラ城やクリスマスツリーの前で写真を撮るなど時間いっぱい堪能した。

豊洲市場で記念撮影

四日目 クラス別研修

四日目は一～四ホームは国会議事堂、五ホームは豊洲市場へと向かった。豊洲市場では競りの様子を見学したり、実際に新鮮な魚を寿司やどんぶりにして食べたりした。

学年主任の石川先生は「今まで我慢していた生徒たちが楽しかったと言ってくれてとても嬉しかった」と語った。

近畿高等学校総合文化祭　三重大会
大合唱に心ふるえる

福井コーラスザウルス
みんなで「はいチーズ！」

十一月十九日、第四十三回近畿高等学校総合文化祭が三重県総合文化センターにて開催された。福井県は九校から五十一名が「福井コーラスザウルス」として参加した。「僕のこと」「君が君に歌う歌」の二曲を歌った。竹村凌一さんは「普段は少人数なので大人数で歌う迫力に感動した。歌った後の残響がすごくて、終わりたくないと思うほどだった」と語った。

合唱部顧問の石川先生は「歌のメッセージが伝わる心のこもった合唱だった。歌唱後には大きな拍手がもらえた」と振り返った。

最後には参加者全員約五〇〇人で「ＲＡＤＷＩＭＰＳの「正解」を大合唱し大会を締めくくった。

今後の合唱部の活動として、一月下旬に小学生と一緒に歌う楽しい音楽会を予定している。合唱部のこれからの活動に注目したい。

県駅伝選手権 男子3位 女子2位
思い込めてタスキ繋ぐ

十一月五日、鯖江つつじハーフマラソンコースにて第二十一回福井県駅伝選手権大会が行われた。男子は鯖江、敦賀気比に続き三位。女子は鯖江に続き二位という結果になった。

男子は一区から鯖江と敦賀気比がトップを争い、美方は二校を追いかける展開となった。その後も各走者が懸命な走りで区間を繋いだが、三位に終わり全国大会出場は叶わなかった。四区の大野蒼来、五区の宇野駿汰、七区の西野寛太郎が区間賞を獲得した。三区を走ったキャプテン上田凌久さんは「今大会に勝つことを目標に一年間練習に取り組み、全員がやってやるぞという強い意志で臨んだ。結果は三位だが、かけた思いは一番だと思う」と振り返った。

女子は一区森心愛、二区名里奏夢が区間一位の力走で、ライバル鯖江を引き離す。しかし三区で鯖江に逆転されると、その後も差を離され二位でゴールした。一区の森心愛さんは「感謝の気持ちを持って走った。一人一人が全力でたすきを繋いだ」と話した。四区を走ったキャプテン成田桃子さんは「練習でもライバル心をもって取り組んできた。当日は声援が力になった」と振り返った。

エールを送りタスキを繋ぐ
六区北村から七区西野へ

顧問の堀先生は「思い通りにいかない場面でも力を発揮できるようなチームの核となる選手が数人必要だ」と話した。

十一月十九日、北信越高校駅伝競走大会が行われ、各県の代表二十校で競った。男子は県大会から四分近くタイムを縮め六位と大健闘だった。女子は十二位であった。

上田さんは「最後の駅伝で全員が気持ちを込めて走った。苦しいことも多かったがみんなで笑って終われて良かった。いい三年間だった」と振り返り、後輩たちへ「目標を見失わず感謝と恩返しの気持ちを持って県駅伝で優勝し、堀先生を全国に連れていって」とエールを送った。

成田さんは「厳しい練習を重ねて成長できた。指導してくださった堀先生、応援してくださった方々へ感謝の気持ちでいっぱい」と話した。

笑顔のタスキリレー
一区森から二区名里へ

泉ン原

十二月といえばクリスマス。今回はそんなクリスマスについての豆知識を紹介する。サンタクロースの出身地といえばサウナやムーミンで有名な北欧の国フィンランド。北部のラップランドという地域では、一年中サンタに会うことができる。また、サンタのもとには世界中から手紙が届き、サンタはそれら全てを読んでいるそう。クリスマス当日はマーケットが開かれ、サウナに入ってサンタを待つとのこと。

国によって様々な過ごし方があるクリスマス。国ごとの違いを調べてみるのも面白いだろう。皆さんもクリスマスの豆知識を家族や友人に披露して、楽しい聖夜を過ごしてほしい。